



《新型インフルエンザ予防接種について》(広島県HPより1部抜粋)

接種対象者

- 基礎疾患有する方、幼児（1歳～就学前）
　　小学生1～3年生
→12月7日～
 - 1歳未満の小児の保護者、小学校4～6年生
→12月21日～（予定）
 - 中学生、高校生、高齢者（65歳以上）
→1月中旬～
- 1歳から小学校3年生までは
集団接種になります。
裏面もみてください。

予防接種の目的

- 今回の新型インフルエンザに対する予防接種については、死者や重症者の発生をできる限り減らすこと、及び患者が集中することによる医療機関の混乱を極力防ぎ、必要な医療提供体制を確保することを目的としている。

予防接種の意義

- これまでのデータから、重症化の防止に一定の効果が期待されている。
- ただし、感染防止の効果は証明されておらず、接種したからといって、
　　わからないわけではない。

予防接種の有効性・安全性

- 国内産のワクチンについては、安全性は長年接種されてきた季節性ワクチンと同程度と考えられて、有効性もある程度期待される。
- 輸入されるワクチンに関しては、海外で承認されていることを前提として
　　様々なデータをもとに有効性・安全性を確認してから接種を始める。

予防接種の効果とリスク

○ワクチン接種は多くの方々に重症化予防というメリットをもたらすが、接種後、はれたり、熱が出るなどの症状が見られるほか、まれに重篤な症状を引き起こす可能性もある。リスクを100%排除できない。この点を理解したうえで、個人の選択により接種を受けるようにしてほしい。

接種費用

○2回接種の場合、全国一律で1回目＝3600円、2回目＝2550円
(1回目と異なる医療機関で接種する場合は、3600円)
1歳～13歳未満は2回接種ですが、中学生は2回接種にするか、現在検討中

予防接種の流れ

1. スケジュールと接種場所の確認
(かかりつけの医療機関へ問い合わせるなど、接種できる医療機関などの場所を確認)
↓
2. 提示書類の用意
(中学生は、「各種健康保険被保険者証」、「学生証」又は「住民票」が必要)
↓
3. 接種の申し込み（接種可能な医療機関に連絡してください。）
↓
4. 接種の実施（気になる症状が出たり、長引いたりするときは接種を受けた医師に連絡してください。）

今まで、古田中で、インフルエンザになった生徒は、1年115名、2年97名、3年31人の計243名です。約32%の生徒がかかったことになります。

12月10日にインフルエンザで欠席している生徒は1年2名、2年1名、3年2名の計5名で、だいぶ落ち着いてきましたが、まだまだ油断は禁物です。

これからも、手洗い・うがい、換気や湿度にも気をつけ、感染予防をしっかりしていきましょう。